

A 一斉学習 (A 1)

主な学習活動

ばねののびと力の大きさの関係を調べグラフに表し発表する。

1 本時のねらい

ばねののびと力の大きさの関係を実験結果からグラフに表す。他の生徒のグラフと比較し、フックの法則についての考えを深める。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

電子黒板

ファイル共有

3 参考にしてほしいポイント

電子黒板に複数の生徒のグラフを映し出すことにより、自分と同じ所や違う所を比較しながら考えを深めることができる。

段階場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開	実験結果をグラフに表し、他の生徒と比較しながら比例の関係を導き出す。	ワークシートに作成したグラフをタブレットのカメラで撮影し、オクリンクで送られてきたカードに画像を貼り付ける。教師の提出ボックスに送信させ、電子黒板に映し出す。

タブレット

+

電子黒板

ワークシートの
グラフを撮影する。友人のグラフのよ
い点を確認する。

4 活用効果

自分の考えだけでなく、他の生徒と視覚的に比較することで、共有できた部分については自信を持ち、違いが生じた部分については探究する姿勢につながっていく。